



走子走愛

(そうしそうあい)

「生命」
「笑顔」
「自立」

令和7年度 №.29
令和7年11月5日
【文責】小林信一

秋の実り、稻刈り

先日30日(木)秋晴れの下、稻刈りが実施されました。6月26日の田植えから実に126日目の稻穂はきれいな黄金色をしていて、まさに秋の実りとして輝いていました。田植え同様、走瀬地区老人会の皆様をはじめ、PTA執行部や子どもサポート委員、母親部会の皆様など多くの方々にお手伝いいただき、実施することができましたことに感謝申し上げます。

さて、稻刈りはというと、今回も1・6年生、2・5年生、3・4年生がペア学年となって自分たちの手でしっかりと刈り取っていました。私も初めての稻刈りでしたが、予想以上に子どもたちの動きが機敏で手伝う暇もありませんでした。子どもたちにとって本当にいい体験ができました。

きました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

差別はしない、させない、許さない！

先日、メールでもお知らせしたとおり、宇城管内の学校に対して匿名のメールで部落差別(同和問題)への誹謗中傷が確認されました。

差別事案に対しては、宇城地域人権危機管理連絡協議会で「差別事象に対する危機管理マニュアル」が作成されており、組織的な対応をすることで、みんなが安心して生活できるような体制づくりがなされています。

本校でも人権学習を通して「差別を見抜き、しない・させない、許さない」についてしっかり学び、考えています。どんな学びをしているか、ご家庭でもどうぞ話題にされて下さい。



たくさんの方々のご協力によって無事に稻刈りが終わりました。本当にありがとうございました。